

安全運転(12号)



新潟地方交通共済協同組合
(発行) 事故防止対策室

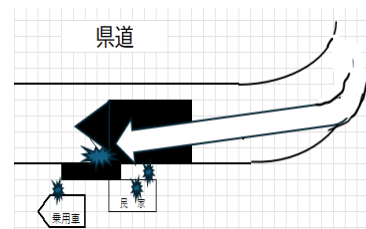
〔運行管理者・運転者の皆様へ〕

◎ 8月は対物事故が多発、さらに高額事案が発生！

○ 8月に事故受付した件数は58件のうち対物事故受付件数は55件で対前年度と比べ29件増加しました。地区別の対物事故件数は、対前年に比べて新潟地区24件(前年+7件)、山形地区20件(前年+12)、秋田地区11件(前年+10)となり、事故原因としては、バック事故による駐車車両と接触する事故が最も多かったため、バックする前には必ず降車して後方の状況を確認後、バックするようお願いいたします。

○ 高額事案発生

令和7年8月20日13:00頃、県道の平坦なゆるいカーブを抜けた直線道路で走行していた4トントラックが民家の擁壁等に衝突し、門柱、ブロック塀、駐車中の車両を破損させ損害額が300万円を超える高額事故が発生しました。



考えられる事故原因としては、雨が降っていましたが、速度を落とさず、カーブに進入し、また、脇見運転をして運転操作を誤ったための事故と思慮されます。

○ 脇見運転の防止

目的地の建物や案内標識を探したり、また伝票や携帯電話を拾うとして脇見運転が原因の事故は重大事故に繋がります。

これからの季節、車外の光景に目を奪われたり、関心のある広告看板に見入るなど、一瞬の脇見が重大な事故に繋がる原因となります。



ハンドルを握ったら、運転以外のことに気をとられることなく、運転に集中して事故防止に努めましょう。

○ QRコードを活用し安全運転を心がけてください！

令和7年9月中旬現在、新潟共済は約1.5%の視聴率で依然低い状況です。会社が丸丸となって事故防止に取り組み、ゆとりを持った運転を行って頂くため、ぜひ、視聴頂くことをお願いいたします。



※上記QRコードを読み込むと、サンプル動画を視聴できます。ステッカー及び動画の複製は、お断りいたします。

※ 当組合では組合員様へ訪問し、講習会を行っております。ぜひお声掛け下さい。

連絡先:新潟地方交通共済協同組合 甲斐・石井・長谷川 電話025-284-9555

～ 「無理せず 無視せず 油断せず ルールを守るプロドライバー」 ～

(令和6年度 当組合佳作作品)
三福運輸(株) 関川 正俊様

【事故防止重点】「接触事故の根絶」「構内・後退事故の根絶」「よく見る！安全確認の励行」「追突・交差点事故の根絶」